

# TOHMA Jr SOCCER CLUB

2007年 7月 6日 当麻サッカー少年団 保護者会通信 NO. 9



## 道新スポーツ旗・北電カップ結果

Homepage <http://tjsc.ban796.com/>

日時:平成19年6月30日(土)  
会場:末広北小学校グラウンド



当麻			忠和			
前半	後半	合計	合計	後半	前半	
1	0	1	得点	3	2	
		8	シュート	10		
7分:松浦			得点者			



強風で砂が舞い上がるグラウンド。ボールコントロールが難しい状態。今まで練習してきた成果を出して忠和に勝利しネイバースと3回戦を戦いたいところ。

GK花陰君、DF富田君、三部君、颯太君、ボランチに市井君、松田君、ハーフ左に樋田君、右に大家さん、トップ下に聖和君、トップに笙太郎君、今泉君で臨む。

前線からプレッシャーをかけゲームを支配したかったが、忠和ペースの立ち上がりとなる。3分、左から中に攻め込まれる。DFがトラップしたボールがこぼれたところを12番にシュートを打たれ先制される。7分、右サイドの大家さんにボールが渡りドリブルで相手ゴールラインまで駆け上がりラインギリギリのところから低く速いセンタリングを上げ、ゴール中央の聖和君がシュートを決め同点に追いつく。9分には富田君が大きく蹴り上げたボールが相手DFとGKの間に落ちる。そのボールに今泉君がすばやく反応しボールの落ち際でスライディングシュートを見せるも惜しくもGKにキャッチされる。15分には分厚い攻撃からゴール前まで攻め込むもシュートまで行かれない。16分には今泉君と聖和君のプレスから松田君にボールが渡るがパスを選択するもチャンスに至らず。17分ゴール前でボールを奪われシュートを打たれるもGK花陰君がしっかりキャッチする。19分、左サイドからのスローインのボールを中に持ち込まれ12番にシュートを打たれ1-2とされて前半を終わる。

風上の後半、積極的にシュートを狙うよう送り出す。5分、6分、7分とコーナーキックのチャンスが訪れるもゴールを奪えない。8分、忠和に左サイドを持ち込まれシュートを打たれるもGK花陰君がキャッチ。9分にコーナーキックを与え中央から12番にシュートを打たれるもGK正面。11分、右サイドから攻め込んでいたが相手に奪われ、中盤でのミス(相手に背中を見せたプレー)から右サイドをつながれ左から上がってきた11番にシュートを決められ3点目を入れられる。14分に当麻が攻め込むも得点に至らず。15分、忠和のコーナーキックを花陰君が指先でかろうじて触りコースを変えて逃れる。19分にはDFが競り負けシュートを打たれるも花陰君がキャッチする。当麻もFKから樋田君がシュートを打つもゴール左に外れ1-3でゲーム終了となる。

前からのプレスで一方向をカットしパスコースを限定させ、敵のパスを予測しカットする(インターセプト)。その練習を繰り返しましたが、プレスに行ってもワンサイドカットに入らずボールを取りに行きかわされるプレーや、前の選手がワンサイドで追い込んでいるのに後ろの選手がボーとしていてパスカットに行かないプレー。相手より先にボールに触った方がゲームをコントロールできますが、その積極性が見られなかったのが残念ですし、シュートチャンスにシュートを打たない、トラップして敵にカットされてしまう。また、ワンタッチ目のボールコントロールが悪く、相手に取られる場面が目立ちました。大家さんのドリブル、松田君のパス、颯太君のワンサイドカット、富田君のトラップとキック。聖和君のシュート、市井君のしつこいマークとキック、三部君のすばやい寄せ、花陰君の落ち着いたボールキャッチなど良いプレーがありました。土別大会まであと1ヶ月です。しっかりと意識を持って練習して試合で結果を出せるようになりましょう。